

正 誤 表

平成 30 年 5 月 23 日（ホームページへの当初掲載）以降の正誤状況（施工管理基準本文も本正誤表に合わせて訂正済み）

訂正日	項目名【頁】	正	誤	備考																																																																						
平成 30 年 8 月 29 日	(品質管理基準及び規格値) 「11 アスファルト舗装」 【P13】	(試験区分) 11 アスファルト舗装 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 20px;">プリント</td> <td style="width: 15%;">必須</td> <td style="width: 25%;">粒度(2.36mmフルイ)</td> <td style="width: 20%;">舗装調査-試験法便覧 [2]-14</td> <td style="width: 20%;">2.36mmふるい: ±12%以内基準粒度</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>粒度(75μmフルイ)</td> <td>舗装調査-試験法便覧 [2]-14</td> <td>75μmふるい: ±5%以内基準粒度</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>アスファルト量抽出粒度分析試験</td> <td>舗装調査-試験法便覧 [4]-238</td> <td>アスファルト量: ±0.9%以内</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>温度測定(アスファルト・骨材・混合物)</td> <td>温度計による</td> <td>配合設計で決定した混合温度。</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="border: 2px solid red;">その他</td> <td>水浸ホイールラッキング試験</td> <td>舗装調査-試験法便覧 [3]-57</td> <td>設計図書による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ホイールラッキング試験</td> <td>舗装調査-試験法便覧 [3]-39</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ラベリング試験</td> <td>舗装調査-試験法便覧 [3]-17</td> <td></td> </tr> </table>	プリント	必須	粒度(2.36mmフルイ)	舗装調査-試験法便覧 [2]-14	2.36mmふるい: ±12%以内基準粒度			粒度(75μmフルイ)	舗装調査-試験法便覧 [2]-14	75μmふるい: ±5%以内基準粒度			アスファルト量抽出粒度分析試験	舗装調査-試験法便覧 [4]-238	アスファルト量: ±0.9%以内			温度測定(アスファルト・骨材・混合物)	温度計による	配合設計で決定した混合温度。		その他	水浸ホイールラッキング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-57	設計図書による			ホイールラッキング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-39				ラベリング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-17		(試験区分) 11 アスファルト舗装 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 20px;">プリント</td> <td style="width: 15%;">必須</td> <td style="width: 25%;">粒度(2.36mmフルイ)</td> <td style="width: 20%;">舗装調査-試験法便覧 [2]-14</td> <td style="width: 20%;">2.36mmふるい: ±12%以内基準粒度</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>粒度(75μmフルイ)</td> <td>舗装調査-試験法便覧 [2]-14</td> <td>75μmふるい: ±5%以内基準粒度</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>アスファルト量抽出粒度分析試験</td> <td>舗装調査-試験法便覧 [4]-238</td> <td>アスファルト量: ±0.9%以内</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>温度測定(アスファルト・骨材・混合物)</td> <td>温度計による</td> <td>配合設計で決定した混合温度。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>水浸ホイールラッキング試験</td> <td>舗装調査-試験法便覧 [3]-57</td> <td>設計図書による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ホイールラッキング試験</td> <td>舗装調査-試験法便覧 [3]-39</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ラベリング試験</td> <td>舗装調査-試験法便覧 [3]-17</td> <td></td> </tr> </table>	プリント	必須	粒度(2.36mmフルイ)	舗装調査-試験法便覧 [2]-14	2.36mmふるい: ±12%以内基準粒度			粒度(75μmフルイ)	舗装調査-試験法便覧 [2]-14	75μmふるい: ±5%以内基準粒度			アスファルト量抽出粒度分析試験	舗装調査-試験法便覧 [4]-238	アスファルト量: ±0.9%以内			温度測定(アスファルト・骨材・混合物)	温度計による	配合設計で決定した混合温度。			水浸ホイールラッキング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-57	設計図書による			ホイールラッキング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-39				ラベリング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-17		
プリント	必須	粒度(2.36mmフルイ)	舗装調査-試験法便覧 [2]-14	2.36mmふるい: ±12%以内基準粒度																																																																						
		粒度(75μmフルイ)	舗装調査-試験法便覧 [2]-14	75μmふるい: ±5%以内基準粒度																																																																						
		アスファルト量抽出粒度分析試験	舗装調査-試験法便覧 [4]-238	アスファルト量: ±0.9%以内																																																																						
		温度測定(アスファルト・骨材・混合物)	温度計による	配合設計で決定した混合温度。																																																																						
	その他	水浸ホイールラッキング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-57	設計図書による																																																																						
		ホイールラッキング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-39																																																																							
		ラベリング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-17																																																																							
プリント	必須	粒度(2.36mmフルイ)	舗装調査-試験法便覧 [2]-14	2.36mmふるい: ±12%以内基準粒度																																																																						
		粒度(75μmフルイ)	舗装調査-試験法便覧 [2]-14	75μmふるい: ±5%以内基準粒度																																																																						
		アスファルト量抽出粒度分析試験	舗装調査-試験法便覧 [4]-238	アスファルト量: ±0.9%以内																																																																						
		温度測定(アスファルト・骨材・混合物)	温度計による	配合設計で決定した混合温度。																																																																						
		水浸ホイールラッキング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-57	設計図書による																																																																						
		ホイールラッキング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-39																																																																							
		ラベリング試験	舗装調査-試験法便覧 [3]-17																																																																							
平成 30 年 6 月 6 日	(出来形管理基準及び規格値) 「4-1-8-4 コンクリート堰堤 本土工」【P4-1】	注水検査に関する項目を削除	【測定項目】 注水検査 【測定基準】 注水検査は、打ち上げブロック毎に天端、表法面、裏法面、水通し露出部分から原則として2箇所以上選定 打継面を貫通するように穿孔・注水し、減水状態を確認する																																																																							

訂正日	項目名【頁】	正	誤	備考
平成 30 年 6 月 6 日	(出来形管理基準及び規格値) 「4-1-8-8 水叩工」 【P4-2】	注水検査に関する項目を削除	【測定項目】 注水検査 【測定基準】 注水検査は、3箇所を標準とする。 【摘要】 注水試験は、2層打ち以上の場合に行う。	
	(品質管理基準及び規格値) 「36 区画線」【P43】	(規格値) 「積算基準及び標準歩掛(土木工事編)長野県建設部」第IV編 市場単価及び土木工事標準単価 第1章②区画線工 に記載の使用量による。	(規格値) 「積算基準及び標準歩掛(土木工事編)長野県建設部」第IV編 市場単価 第1章②区画線工 に記載の使用量による。	
	(品質管理基準及び規格値) 「コンクリート工」ほか 【P44～P71】	枠外に「下水道関係」と記載	記載なし	品質管理基準 P44～P71 下水道関係